

松江市 報道提供資料

令和6年9月2日

件名 松江ゴーストツアー特別版「ゴーストツアーin 隠岐」について

内容

怪談ゆかりの地をめぐり、語り部が語る怪談に五感を研ぎ澄まして聞き入る人気のナイトツアー「松江ゴーストツアー」は、松江だけのオリジナル企画として、全国から参加者があり、本年のツアーは定員となり受付も終了しています。

今回は、圏域の自治体等で構成する「松江・境港・隠岐観光振興協議会」の事業として、松江観光協会の登録商標された観光商品「松江ゴーストツアー」の特別版として、隠岐郡海士町にて、ゴーストツアーを開催します。ナビゲーターは、小泉八雲の曾孫「小泉凡」氏です。

海士町は小泉八雲・セツ夫妻も訪れており、隠岐諸島の中ではとくにお気に入り、家を建てたいとまで言ったという逸話も伝わっています。

参加費は、フェリー代や宿泊費もセットになったお得なモニターツアー価格となっています。

■日時: 令和6年11月11日(月)～12日(火)

■内容: 別紙参照

■ツアー料金: 22,000円(12名限定)

■企画協力: 松江観光協会

■ツアー受付及び旅行業取扱者: 島ファクトリー

【問い合わせ】

観光部観光振興課 担当: 小玉 電話: 0852-55-5214

(松江・境港・隠岐観光振興協議会事務局)

小泉八雲「怪談」出版１２０周年【松江市七類港出発】

松江ゴーストツアー特別版 「ゴーストツアー」 in 隠岐

小泉八雲<ラフカディオ・ハーン>が再話した「怪談」ゆかりの地を訪ねる人気企画「松江ゴーストツアー」。特別版として隠岐にて怪談の世界にご案内します。

小泉八雲夫妻が愛した隠岐海士町にて、ナビゲーターに小泉凡（八雲の曾孫）を迎え、ゴーストツアーの語り部が怪談の世界に皆様をいざないます。

ゴーストツアーの参加費と宿泊、移動費がセットになったお得なパッケージツアーです。ツアー前には、西ノ島町の摩天崖にもご案内します。限定１２人のお得なモニターツアー価格となっています。

催行日：１１月１１日（月）～１２日（火）

ナビゲーター：小泉凡

集合場所：松江市美保関町七類港

解散場所：境港市境港※境港～七類港まで連絡バスあり

参加料金：大人２２，０００円（税込）※対象：小学生以上

※料金には宿泊代、移動費も含まれます。

募集人数：１２人

監修：小泉凡（小泉八雲記念館館長 島根県立大学短期大学部名誉教授）

小泉八雲と隠岐（海士）

○小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）は１８５０年にギリシャのレフカダで生まれ、アイルランドで育ち、アメリカ、カリブ海のマルティニーク島を経て、１８９０年に特派記者として来日、１９０４年に東京で亡くなりました。松江では島根県尋常中学校の英語教師として、１８９０年８月３０日から約１年３か月を過ごし、後に妻となる小泉セツともこの地で出会いました。二人は隠岐も旅をしていますが、その中でも菱浦（海士町）をととても気に入り、８日間滞在しました。滞在した岡崎旅館の跡地には、八雲とセツの銅像が建立されています。豊かな感受性と研ぎ澄まされた五感力で日本の美しさを見出し、発信した小泉八雲の世界を八雲とセツの目線でゆっくり堪能いただきたいと思います

ツアーの内容

※以下のツアー料金には、フェリー代往復、島内移動費、宿泊費（２食付き）、ゴーストツアー参加費、保険代も含まれます。）※懇親会の飲み物代は各自負担ください。

11月11日(月)

【9:00】七類港集合

【9:30】七類港出発(フェリーくになが)

【13:20】別府港(西ノ島町)
西ノ島観光(摩天崖他)

【15:37】菱浦港(海士町)

【15:50】ゴーストツアーin 隠岐開始
『七尋女房岩』

七尋女房の話

豪傑七衛門が夕暮れ馬に乗っていると、奥山から小石がポンポン飛んできた。すると、雲をつくような大女「七尋女房」が現れ、薄気味悪く笑った。そこで化け物を振り向き様に一刀のもとに斬りつけると・・・



『隠岐神社』

名馬生食の話

宇治川先陣争いで名を馳せた名馬「生食」は隠岐で生まれた。この馬は生まれて間もないころ、母馬に死に別れ、母に焦がれた仔馬は、池に映った自分を母と思い、飛び込んで池の中を泳ぎまわるうち泳ぎが上手になった。村人に捕られそうになった仔馬は海を泳ぎ・・・

耳なし芳一の話

盲目の琵琶法師、芳一が平氏の亡霊たちに夜ごと招かれ、琵琶の妙技を披露。危険に気づいた住職が芳一の体に悪霊封じの般若心教を書き尽くしたはずだったが・・・

哀れな芳一の行方は・・・

小泉八雲「怪談」より

『八雲公園』

力ばかの話

2歳程度の知能しか持たない力(リキ)という若者が亡くなったとき、今度生まれ変わる時は幸せになれるようにと、願いを込めて彼の手のひらに「力ばか」と名前を刻んだ。すると3ヵ月後・・・ 小泉八雲「怪談」より

『Ento ジョラウンジ』

子育て幽霊話

毎夜更けてから水あめを買いに来る女がいた。好奇心からその女の後をつけて
行ったらそこは墓場だった。墓の下から幼児の泣き声がした。

小泉八雲「神々の国の首都」より

『Ento ジョラウンジ』

「現代に生きる八雲とセツ、そして怪談」

小泉凡による八雲とセツ、ミニ講座。 講師：小泉凡

【19：00】ゴーストツアー終了

【19：30】懇親会（飲み物代は各自負担）

【21：00】宿泊「おとまり処なかむら」※朝食付き

11月12日（火）

【9：50】菱浦港出発（フェリーしらしま）

【13：20】境港着

お申込み先：島ファクトリー

お申込方法：松江観光協会公式サイト（QRコードから入れます）

企画協力：松江観光協会

内容に関するお問い合わせ：松江・境港・隠岐観光振興協議会

（松江市観光振興課内0852-55-5214）

